

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 24 年 3 月 22 日 (2012.3.22)

【公開番号】特開 2010-191716 (P2010-191716A)
 【公開日】平成 22 年 9 月 2 日 (2010.9.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2010-035
 【出願番号】特願 2009-35817 (P2009-35817)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/12 D

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 2 月 2 日 (2012.2.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アプリケーションソフトウェアからの印刷指示に応じて、印刷データを画像形成装置へ出力する情報処理装置における情報処理方法であって、

設定手段が、印刷データに設定可能な複数の印刷設定を組み合わせた複合設定を登録する際に、当該複合設定として出力先を示す情報を設定する設定工程と、

制御手段が、前記印刷指示に際して前記複合設定が指定された場合に、当該複合設定に含まれる出力先を示す情報に対応する画像形成装置へ前記印刷データが出力されるよう制御する制御工程と、

を有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 2】

前記設定工程では、前記複合設定として設定可能な出力先を示す情報の一覧を表示した第 1 画面を介して選択させることで、前記出力先を示す情報を設定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理方法。

【請求項 3】

前記第 1 画面に、選択された出力先を示す情報に対応する画像形成装置に対して、前記複合設定に含まれる複数の印刷設定の実現可否を問い合わせるための指示部が含まれることを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理方法。

【請求項 4】

前記制御工程では、前記複合設定が指定された際に、当該複合設定に含まれる出力先を示す情報とオペレーティングシステムに設定されている出力先を示す情報とが異なる場合には、当該複合設定に含まれる出力先を示す情報に対応する画像形成装置へ前記印刷データが出力されるように、前記オペレーティングシステムに対して当該複合設定に含まれる出力先を示す情報を通知することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の情報処理方法。

【請求項 5】

表示手段が、前記複合設定として出力先を示す情報を設定することを許可するか否かを設定するための第 2 画面を表示する表示工程を更に有することを特徴とする請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の情報処理方法。

【請求項 6】

アプリケーションソフトウェアからの印刷指示に応じて、印刷データを画像形成装置へ出力する情報処理装置であって、

印刷データに設定可能な複数の印刷設定を組み合わせた複合設定を登録する際に、当該複合設定として出力先を示す情報を設定する設定手段と、

前記印刷指示に際して前記複合設定が指定された場合に、当該複合設定に含まれる出力先を示す情報に対応する画像形成装置へ前記印刷データが出力されるよう制御する制御手段と、

を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 7】

前記設定手段は、前記複合設定として設定可能な出力先を示す情報の一覧を表示した第 1 画面を介して選択させることで、前記出力先を示す情報を設定することを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記第 1 画面に、選択された出力先を示す情報に対応する画像形成装置に対して、前記複合設定に含まれる複数の印刷設定の実現可否を問い合わせるための指示部が含まれることを特徴とする請求項 7 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記制御手段は、前記複合設定が指定された際に、当該複合設定に含まれる出力先を示す情報とオペレーティングシステムに設定されている出力先を示す情報とが異なる場合には、当該複合設定に含まれる出力先を示す情報に対応する画像形成装置へ前記印刷データが出力されるように、前記オペレーティングシステムに対して当該複合設定に含まれる出力先を示す情報を通知することを特徴とする請求項 6 乃至 8 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記複合設定として出力先を示す情報を設定することを許可するか否かを設定するための第 2 画面を表示する表示手段を更に有することを特徴とする請求項 6 乃至 9 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

請求項 6 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置の各手段としてコンピュータを機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明は、アプリケーションソフトウェアからの印刷指示に応じて、印刷データを画像形成装置へ出力する情報処理装置における情報処理方法であって、

設定手段が、印刷データに設定可能な複数の印刷設定を組み合わせた複合設定を登録する際に、当該複合設定として出力先を示す情報を設定する設定工程と、

制御手段が、前記印刷指示に際して前記複合設定が指定された場合に、当該複合設定に含まれる出力先を示す情報に対応する画像形成装置へ前記印刷データが出力されるよう制御する制御工程と、

を有することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、本発明は、アプリケーションソフトウェアからの印刷指示に応じて、印刷データを画像形成装置へ出力する情報処理装置であって、

印刷データに設定可能な複数の印刷設定を組み合わせた複合設定を登録する際に、当該複合設定として出力先を示す情報を設定する設定手段と、

前記印刷指示に際して前記複合設定が指定された場合に、当該複合設定に含まれる出力先を示す情報に対応する画像形成装置へ前記印刷データが出力されるよう制御する制御手段と、

を有することを特徴とする。